

トピックス **プラス**

9/22~10/21

郷土の歴史や文化を後世伝承

能面展が9月22日から10月21日まで、中田生涯学習センターで開催されました。展示されたのは般若や翁面など、中田町石森出身の面打師、佐藤征弘^{ゆきひろ}さんの作品48点。期間中には、佐藤さんの熱心な解説もあり、大勢の見学者が訪れました。なお、佐藤さんから市に能面3面が寄贈され、同センターと教育委員会教育長室に飾られています。



▲佐藤さんの力作48点が展示された能面展

10/25

「三ない運動」で住みよいまちに

市暴力団追放市民大会が10月25日、登米祝祭劇場で開かれ、関係団体や市内企業から約550人が参加しました。大会では、「利用しない、恐れぬ、金を出さない」の暴力団追放三ない運動の宣言を採択。仙台弁護士会の弁護士による特別講話や、宮城県警察音楽隊・カラーガード隊の暴排コンサートもあり、暴力団追放の決意を新たにしました。



▲暴力団追放に向けて大勢の参加者が集った市民大会

10/27

東北初、県北最大級SCがオープン

東北地方で初のロックシティとなる、「ロックシティ佐沼ショッピングセンター (SC)」が南方町にオープンし、10月27日にグランドオープンセレモニーが行われました。当日はあいにくの雨でしたが、開店前の正面玄関入り口で米山丸山太鼓が太鼓演奏。佐沼幼稚園児によるくす玉割りと、布施市長ら関係者のテープカットでオープンを祝いました。



▲くす玉割りとテープカットでオープンしたSC

11/11

鹿ヶ城公園にソメイヨシノを植樹

桜の名所といわれる鹿ヶ城公園で、桜の植樹が11月11日に行われました。丸の内会(工藤芳孝^{よしただ}会長)や内町行政区の関係者ら約50人が参加。雨が降りしき中、ソメイヨシノの苗木20本を植樹しました。工藤会長は「園内の桜は老木が目立っているので植樹を実施した。戦後初の試みであり、素晴らしい桜を後世に残したい」と話していました。



▲雨の中ソメイヨシノの苗木20本を植樹しました

**中田で「なかだの秋まつり」
巨大なカップ巻きに大歓声**

第21回なかだの秋まつり(同実行委員会主催)が11月3、4日の2日間、市役所中田庁舎を主会場に開催され、市内外から約12,000人が訪れました。恒例となった「みんなでカップ巻き・長さに挑戦!」には、親子連れ200人以上が参加。長さ111^{cm}の見事な「輪」の巨大カップ巻きを完成させ、会場は大きな歓声に包まれました。また、公園内にある野外ステージでは、大道芸や爆笑ものまねが行われたほか、農産物・物産品直売や民謡まつり、乗馬体験などのイベントも行われ、多くの人でにぎわった2日間となりました。



▲恒例となった巨大カップ巻きづくりが行われたなかだの秋まつり



▲免許証を返納した高齢者に対してその免許証が入った楯を贈呈

**登米で「寿」運転免許証贈呈式
免許証返納してほっと一息**

登米地区豊齢者「寿」運転免許証贈呈式が11月9日、登米警察署で行われました。これは、高齢者の交通事故防止のため、運転に自信がないドライバーへ免許証返納の呼び掛けを行い、返納した人に対してその免許証を楯に入れて贈呈するもの。県内では初めての実施であり、縦15^{cm}、横20^{cm}で作成された木製の楯を石井修身署長が対象者5人に贈呈しました。なお、この楯贈呈については対象となる基準があるため、返納を希望する人は事前に登米警察署へお問い合わせください(登米警察署 ☎ 0220 (52) 2121)。

**豊里で地区文化祭
力作揃いの作品がずらり**

地域における文化活動の成果を発表する場として、豊里地区文化祭(豊里公民館・豊里文化協会主催)が11月3、4日の両日、豊里公民館で開催されました。小学校児童や幼稚園・保育園の園児らの絵画や写真などを展示したほか、地域の人たちが日ごろから創作している手芸・書道などの作品を展示。ステージでは、文化協会の会員による芸能発表会も行われました。会場には家族連れなどが大勢訪れ、子どもたちや出展者が作成した作品や芸能発表の踊りを感じながら見ていました。



▲児童や園児、文化協会員らが作成した作品に感心する来場者